

## 平成 19 年度 第 8 回理事会議事抄録

日 時：平成 20 年 3 月 15 日(土) 13:00～

場 所：札幌事務局

出 席：藤田 龍一(会長)、清水 兼悦、村田 和香(副会長)

池田 望 伊藤 隆 柿崎 貴浩 菊地 啓介 佐藤 裕一 仙石 泰仁 藤坂 広幸 水上 伸子

山田 毅 吉岡 英章(理事)

設楽 美紀(監事) 加藤 恵子(財務部長)

坂上 哲可(事務局長)

### 【検討事項】

#### 1. 北海道作業療法士会第 40 回学会長承認の件

大会長；村田 和香（北海道大学医学部保健学科）

開催地；札幌

→ 承認

#### 2. 平成 20 年度総会議案書について(資料 1)

##### 1) 平成 19 年度事業報告及び決算

<事業報告>

【総会議事運営委員】；委任状の回収率について報告を追加

<決算>

収入の部；・平成 19 年度未納者 350 名、平成 15～17 年度未納退会者の内 33 名未納金入金後再入会

・賛助会員の未納についての説明を追加すること。

未納の理由として、会費値上げに伴い賛助会員規程の新規作成が必要であったが、今年度の事業の遅れから下半期の作成となったため、次年度改めて入退会を含めたお知らせをする予定である。

・広告収入の減少は、依頼主の申込みページ枠の縮小と申込数の減少が大きい。

・委員会、学会等にかけている保険金の払戻しが 4 万 6 千円程あるが、次年度収入とする。

払戻金が発生した理由として、各委員会の総出席者数を 1,000 人と予想していたが、そこまで達しなかったため。

・学会余剰金が確定後、学術基金への入金を予定している(60 万円弱)。

支出の部；・基本財産の増資を実施。会費値上げの際、会運営の安定化を図るため年間 120 万の積立を提案したことから実施するものである。

・OA 積立金、名簿作成積立金への支出に際し各規程を作成後入金とする。

・管理費は総額で概ね予定通りだが、新事務局設置のため事務消耗品・備品関係が予算オーバーとなった。一方、通信運搬費が送料単価減額のため予算の約半分で決算した他、人件費も平成 20 年 2 月からの追加採用となったため予算内で収まっている。

・事業費では学術誌が一卷分次年度決算となることからその分を次年度予算に移行、教育部では、道外講師を 4, 5 人予定していたが 2 名に留まったため、旅費交通費が予算の半額程度で決算した。講師謝金は OT 協会規定の変更に伴い予算の 1. 5 倍弱の支出となったが、おしなべて教育活動費予算内には収まっている。広報部はニュース一回分を次年度で決済予定他予定通り、福利部は新年交礼会の決済報告待ちだが予算内で事業終了予定。渉外部は職リハ学会への協賛金 5 万円の支出の他は予定通り、調査部も名簿の印刷料を年度内に支払い予定のため予算通り執行している。事業部は会議費、旅費交通費に増額が見られるが、部員増員及び会議の回数増加等によるものであり決算上問題はない。保険活動費については例年通りで推移している。

・学会評議員会がゼロ決済だが、旅費交通費等が学会実行委員会で計上されていたためであり、次年度からは委員会で計上するよう指導予定。企画調整委員会は補正予算を 8 万円組んだが、長期 10 ヶ年計画の見直しや組織改革検討のため会議数が増大し若干予算超過となった。次年度に向けて綿密な予算計画の提出を依頼している。

・支部活動に於いては、各支部からの決算報告が未着のため、確認出来次第報告とする。予算内では決算されている。

・規約検討委員会は今年度下半期に設置され、何回かの会合が持たれているが、旅費精算が間に合わなかったため、次年度にて決済予定である。

・白書委員会及び 40 周年記念委員会も今年度立ち上げであったが、委員の選定までであったため予算消化はされていない。

・以上を踏まえ、繰越金を一部残して、100 万程度を基本財産へと支出する予定である。

→ 承認

## 2) 平成 20 年度事業計画及び予算

### <事業計画>

- ・前回報告したとおりであるが、2008 年いきいきフェア(札幌)の担当部署を事業部から札幌支部へ移行する旨の確認が取れていないことから、早急に確認後、予算へ反映したい。

### <予算>

- ・前回からの変更点として、教育部講師謝金基準の改定に伴う単価増額により昨年度より 50 万増額、広報企画部によるリーフレット印刷費を部数増刷に伴い 10 万増額。支部連絡協議会から備品見積もりが挙がってきたため改めて予算建てをする。白書委員会及び 40 周年記念委員会においては再度事業計画を確認した上で予算化を依頼する。
- ・以上より、事務局費を調整の上、予算案を修正の上、後日稟議にて理事会に承認を得たい。

→ 承認

## 3. 第 39 回千歳学会会場費の貸し付けについて

学会開催に係る会場費 380,850 円の支払いにつき、学会実行委員会からの申し出があったため、学術奨励基金からの貸し付けを承諾したい。

→ 承認

## 4. 第 43 回日本理学療法士協会全国学術研修大会 in 北海道にかかる募金依頼について(資料 2)

会期；平成 20 年 10 月 10 日(金)～11 日(土)

会場；札幌コンベンションセンター

大会長；北海道理学療法士会 水本 善四郎 会長

テーマ；「評価の再考」

参加者予定数；2,500～3,000 人

予算；37,800,000 円(内寄付金目標額 1,500,000 円)

募金目的；第 43 回学術研修大会 in 北海道開催及び運営資金

寄付金使途；大会準備及び運営費用の一部に充当

募金希望額；1 口一万円×3 口以上

募金金額；10 万

- ・関連職種であること、地元であることなどから出来るだけの協力はしたい。

→ 次年度予算に追加する

→ 承認

- ・確認事項；会員の参加資格、メリット等を確認の上、アナウンスする。

## 5. 総会委任状書式の件(資料 3)

昨年度様式にて一人職場、自宅会員にはニュースと一緒に個別発送、複数職場には連記制の委任状を別送する。また、各議案ごとに承認をとる様式とし、事前の集計を徹底させる。

→ 鏡文の一部見直し、書式の体裁を整えることで上記の通り準備を進める。

→ 承認

## 6. その他

1) 平成 20 年度第 1 回理事会は拡大理事会とする。

日 時；平成 20 年 5 月 10 日(土) 18:30～

会 場；クラーク会館会議室(総会会場)

出席者；理事、監事、顧問、部局長、書記

2) 学術誌寄稿文の謝金規程の見直しについて(学術部)

現行では謝金規程において 400 字、一般で 3,000 円、会員で半額となっているが、数十枚の原稿依頼をするに相当な金額となるため見直しも含めて学術部で検討していきたい。

→ 承認

3) 次期学会のアナウンスについて

千歳学会の日時及び会場等アナウンスできるものは早めにアナウンスが必要。

→ 実行委員長に依頼

→ 承認

4) 会員データ管理について

現在、OT 協会会員データ、道士会会員データの二本立ての管理システムとなっているが事務局移転に伴い、セキュリティの向上も含めた抜本的な管理システムの見直しが必要ではないか。

→ 業者委託も視野に入れた管理システムの構築を検討しているところであるが、予算の問題もあるため、事

務局、調査部等で次年度計画の中で具体的に検討していく。

→ 承認

5) 法人制度改革に向けて

一般社団法人として進めるのか、公益社団法人として進めるのか。

→現在の本会の体質から考えると公益社団法人化を進めるのが妥当と考えるが、社団化の詳細な条件については今春の4月以降に明らかになるため、改めて議論したい。

→ 承認

【各部署報告】

<三役会>3/12(水) 18:00~20:00

- ・理事会検討議案について

<総務部>

- ・日本R Aのリハビリ研究会事務局「日本R Aのリハビリ研究第52回日本学会コメディカル合同シンポジウム(4/22)」開催案内、名義後援依頼(2/25);HP掲載、後援承諾
- ・北海道プライマリ・ケア研究会「北海道プライマリ・ケア研究会第47回学術集会(3/23)」開催案内(2/25);HP掲載
- ・北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課「認知症サポーター100万人キャラバンの推進」協力依頼(2/26);HP掲載
- ・札幌市北区第二地域包括支援センター「転倒予防教室～知って得する運動のコツ(3/18)」名義後援依頼(3/5);承諾

【出版物・報告関係】

- ・(社)北海道歯科衛生士会「会誌」(2/25)
- ・群馬県作業療法士会「ぐんま作業療法研究 VOL.1」(2/25)
- ・山梨県作業療法士会「第2回山梨県作業療法学会誌」(3/10)
- ・(社)北海道総合在宅ケア事業団「H18年度事業団年報」(3/11)

<渉外部>

- ・学校法人吉田学園 専門学校北海道リハビリテーション大学校「平成20年度学校法人吉田学園入学式(4/10)」案内(3/5);欠席、祝電
- ・北海道千歳リハビリテーション学院「平成20年度入学式(4/3)」案内(3/6);欠席、祝電
- ・札幌市北区第二地域包括支援センター「転倒予防教室～知って得する運動のコツ(3/18)」講師派遣依頼(3/6);吉岡理事、山口竜矢 OTR 派遣予定
- ・北海道保健福祉部保健医療局健康推進課「北海道難病医療体制連絡会議(3/8)」清水副会長出席
- ・第43回日本理学療法士協会全国学術研修大会 in 北海道大会事務局「第43回日本理学療法士協会全国学術研修大会 in 北海道(10/10.11)」募金のお願い(3/10);検討
- ・(社)日本作業療法士協会広報部「日本ドリコム医療ガイドランス(6/24)」への人材派遣依頼(3/12);検討
- ・各養成校卒業式へお祝いレタックス送付

<その他の部局、委員会報告>

【学会評議委員】

- ・千歳学会参加費の件

学会長及び学会実行委員会の意向として当初の提案通り非会員については8,000円としたい。理由としては、既に昨年より2,000円増額していることと、10,000円にまで増額することは段階を経た方が良いのではという意見であった。